

皆さんの希望です 請願・陳情

請願・陳情は、皆様のご意見、ご希望を市政に反映させるための制度です。請願を行う権利は憲法で保障されており、地方議会は、法の定めにより議員の紹介を通して行わなければなりません。一方、陳情は、取手市議会では、議会議事規則第145条により、請願と同等に取り扱うこととしています。※請願・陳情の提出者の氏名については、公表の申し出があった場合のみ掲載しています。

請願

●新聞購読料への消費税低減税率適用に関する請願書
：採択

〔紹介議員〕

阿部議員ほか2名

〔討論〕

平議員：大手メディアはやるべきことをやっているのか。大きな力を持つがゆえにその根底からの生まれ変わりが望まれる。反対。
関戸議員：消費税増税の延期を求める声が大きくなる状況のもと、増税を容認する立場からの請願に賛成することはできない。反対。

●教育予算の拡充を求める請願：採択

〔紹介議員〕

金澤議員

〔討論〕

池田議員：子どもの個性に応じたきめ細かな教育の充実、生活指導や相談などの実現には、国が予算措置を行う必要がある。賛成。

●永山小学校通学路整備に関する請願書：採択

通学路の整備、危険な交差点に信号機の設置を求めるもの。

〔紹介議員〕

齋藤議員ほか3名

〔討論〕

入江議員：対象通学区域は、市だけでは対応できない課題が山積している。各関係機関との協議が進み、一日も早く安全な通学路が整備されることを願う。賛成。
染谷議員：下高井地区は、開発により交通量も増え、一層の安全対策を図る必要がある。市が県と協力して、一刻も早く通学路の整備ができるよう求める。賛成。

●井野小学校・吉田小学校通学路整備に関する請願書：採択

〔紹介議員〕

金澤議員ほか5名

〔討論〕

鈴木議員：全般的に子どもたちの通学路の安全は、何よりも真っ先に整備を行わ

陳情

なければならぬ問題であり、整備促進のため全庁を挙げて取り組むべきである。永山小学校通学路整備の請願も併せて賛成。
阿部議員：地域住民の声を反映し、安心して通学できる環境整備に努めるよう求める。賛成。

●バリアフリーに関する陳情：趣旨採択

〔提出者〕

斎藤 隆氏

〔討論〕

加増議員：バリアフリーに必要な道路の構造基準を定める条例にあるような駅前整備、道路整備が求められており、条例が絵に描いた餅にならないよう、積極的に促進すべきと考える。趣旨採択に反対。陳情に賛成。

●「市民の放射能被ばくに対する措置を求める陳情書」の速やかな実施を求める陳情書：採択

〔討論〕

池田議員：機会があるごとに、子どもたちの健康調査を行う必要性を訴えてきた。汚染状況の調査、被ばく状況調査、集団健康診断の継続的な実施を速やかに実施すべきと考える。賛成。

遠山議員：党派として毎回一般質問で、放射能問題

について、除染対策や子どもを優先した市民健康調査の実施を求めており、この陳情内容は全くそのとおりである。賛成。

●学校給食の安全確保に関する陳情：不採択

学校給食への中国原産と中国経由の食品の使用禁止を求めるもの。

〔提出者〕

斎藤 隆氏

〔討論〕

池田議員：地産地消の観点で、国内産の食材を大切にすべき。安全安心な食材を手に入れ、子どもの健康を守る給食は大事な政策であり、市の健康政策ともマッチしている。賛成。
関戸議員：子どもたちが健康で健やかに育つために、学校給食の安全確保を求める点は賛成できるが、危険な食品は、中国だけでなくどこであろうと全て対象にすべきと考える。反対。

川又議員：中国の輸入食品は危険で、食品汚染がほとんど悪質、巧妙、大規模になってきている。また、市が給食に使用している中国食品は非常に少なく、費用も莫大になることはないと考え。賛成。

市村議員：中国産食材の使用禁止について、学校給食では原産のものについては既に取り組んでおり、加

工品についても禁止した場合、手に入らない物が出てくる。安全基準は国名ではなく、チェック項目の徹底により排除していくものである。反対。

●社会保障改革についての陳情：不採択

社会保障改革と消費税増税が国民にとって「良薬」となる改革になるよう国に求める決議を求めるもの。

〔提出者〕

坂巻弘始氏

〔討論〕

池田議員：消費税増税分を年金や福祉に使うなら仕方ないが、企業の減税分の埋め合わせに使われることは納得できない。賛成。
関戸議員：消費税は、低所得者ほど重い負担となる最悪の不公平税制と言える。来年4月からの増税を認めることになるこの陳情の趣旨には賛成できない。反対。

●採択された陳情の進捗状況公表に関する陳情

①自転車通学損害賠償保険に関する陳情（平成24年9月）について、対象者の加入状況を即刻把握し、保険加入を保険者に促す。加入拒否者には、自転車通学の禁止措置をとること。

②取手西口駅前市道整備に関する陳情（平成25年3月）について、市の中の部

署が責任を持って遂行するのか、いつから工事に着手するのかを速やかに公表することを求めるもの。

〔採決結果〕

一部採択（②のみ採択）

〔討論〕

池田議員：生徒を加害者にはしない強い気持ちを、学校にも保護者にも持つていただく機会となる。自転車通学の禁止措置をとることは生徒を守るための措置である。①について賛成。

市村議員：保険加入拒否者の自転車通学の禁止は難しく現実的でない。また、学校は保護者に対して保険加入を促す努力を行っている。①について反対。

川又議員：事故はいつ起きるかわからない。経済的理由により加入できない場合は、保険料を市で負担することも検討し、全面的に加入すべき。①について賛成。

次の定例会は、
11月29日(金曜日)
開会予定です。